

# WELL

シャープ健康保険組合

Vol.45  
2015.3



illustration / 小野塚 綾子

## Contents

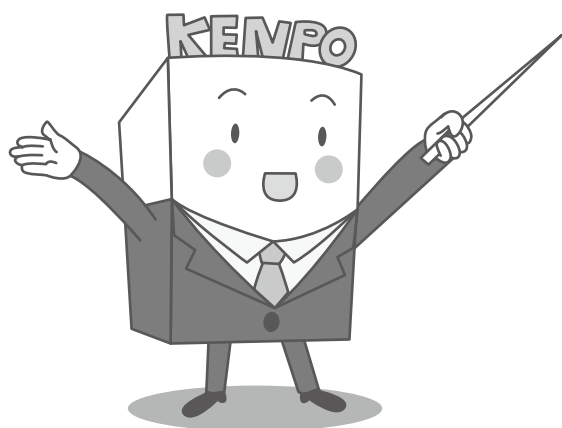
2015年度予算のお知らせ……………2	「データヘルス計画」が実施されます……………6
任意継続および特例退職被保険者の標準報酬月額…4	シャープ健康保険組合のおもな取り組み……………7
ご存じですか？ 医療費のしくみ……………5	2015年度特定健診のご案内 ……………8

健康保険組合への各種届出用紙がホームページからダウンロードできます。郵送料の削減にご協力ください。

<http://kenpo.sharp.co.jp/>

# 2015年度 予算・ 事業計画

2015年度収支予算が、去る2月の組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。



## 2015年度 予算のポイント

### ●健康保険組合を取り巻く状況

健康保険組合では、「皆保険制度を維持するためには高齢者医療費の負担構造改革が最優先課題である」と主張し、高齢者医療制度への早期の公費投入を求め、「あしたの健保プロジェクト」をはじめとするさまざまな運動を展開しています。そのようななか、昨年11月に医療保険制度改革のための主要財源である、消費税率10%への引き上げが2017年4月まで延期されました。また、1月13日に決定した医療保険制度改革骨子では、後期高齢者支援金に係る総報酬割導入により、浮いた国費と消費税財源を国保の財政安定化に投入するとしており、われわれの主張実現に向けてますます厳しい状況となりました。しかし、健康保険組合の財政はまさに「待ったなし」の状態であり、早急な制度改革が必要なことになりありません。消費税率の引き上げまでも、適切な公費投入による財政支援、不合理な制度の是正・改正等により、現役世代の負担が軽減されるよう

## 健康保険

### 予算総額 204億700万円

#### ◆一般勘定基礎数値

健康保険料率	9.9% (0.7%引き下げ)
被保険者	3.887%
会社	6.013%

#### ◆平均加入者数

従業員	被保険者	27,341人	(前年比▲248人)
	被扶養者	36,090人	(前年比▲327人)
特退 (OB)	被保険者	3,697人	(前年比▲187人)
	被扶養者	3,549人	(前年比▲180人)

#### ◆平均標準報酬月額

従業員	453,112円	(前年比+11,068円)
特退(OB)	258,333円	(前年比+16,666円)

※特退の標準報酬月額は全員一律です(3月まで240,000円、4月以降260,000円)。  
今回、平均標準報酬月額の算定基準となる従業員の前年度報酬が回復したため、算定の結果、1等級上がることとなります。

強く求めているかなければなりません。

### ●予算概要

当組合では、過去2年連続で法定準備金残高が保有基準を下回る厳しい状況に陥っていましたが、段階的に保険料率を引き上げたことや付加給付の見直し、また、保健事業の縮小・廃止等の大幅な事業構造の見直しを行った結果、2014年度決算において法定準備金の保有基準を満たす見通しとなりました。

2015年度は、持続可能な財政運営を図るため、一定の積立金を確保しつつ、現在高止まりしている保険料率「10.6%」を「9.9%」に引き下げ、保険料の負担軽減を図るとともに、国が推進する「データヘルス計画」(3カ年計画:p6参照)の初年度の取り組みとして、加入者のみなさまの健康づくりや疾病予防などの保健事業に努めてまいります。

介護保険については、健康保険組合は保険料を徴収し、納付することで介護保険制度に協力しています。各

## 介護保険

# 予算総額 21億5,000万円

### ◆介護勘定基礎数値

介護保険料率	1.45% (0.25%引き下げ)
被保険者	0.725%
会社	0.725%

### ◆介護勘定収支

収入	
科目	予算額(百万円)
介護保険収入	2,150
合計	2,150

支出	
科目	予算額(百万円)
介護納付金	1,795
介護保険料還付金	0
予備費	355
合計	2,150

## 【全体】

### ◆一般勘定収支

収入	
科目	予算額(百万円)
保険料収入	19,810
事業収入・他	597
繰入金	0
合計	20,407

支出	
科目	予算額(百万円)
保険給付費	10,170
納付金	6,545
保健事業費・他	1,438
予備費	2,254
合計	20,407

単年度収支差引額 2,254

## 【再掲】

### ◆特退(OB)収支

収入	
科目	予算額(百万円)
保険料収入	1,134
事業収入・他	124
繰入金	-
合計	1,258

支出	
科目	予算額(百万円)
保険給付費	2,907
納付金	-
保健事業費・他	86
予備費	-
合計	2,993

単年度収支差引額 ▲1,735



組合の40～65歳の該当者数を基に介護納付金は算定されます。

今年度の当組合の納付予定額を賄うためには、1.45%（前年度1.7%）の介護保険料率が必要となります。

今後も被保険者、被扶養者のための健康づくりや疾病予防事業などの推進という保険者機能を発揮して、医療費の適正化に努めてまいります。

みなさまにおかれましては、健康管理への関心を高められ、当組合が実施する「健診事業」や「ジェネリック医薬品の使用促進」などに積極的に参加されるとともに、安易な受診やはしご受診、時間外受診などは避けるなど、医療費の削減に引き続きご協力くださいますよう、お願いいたします。

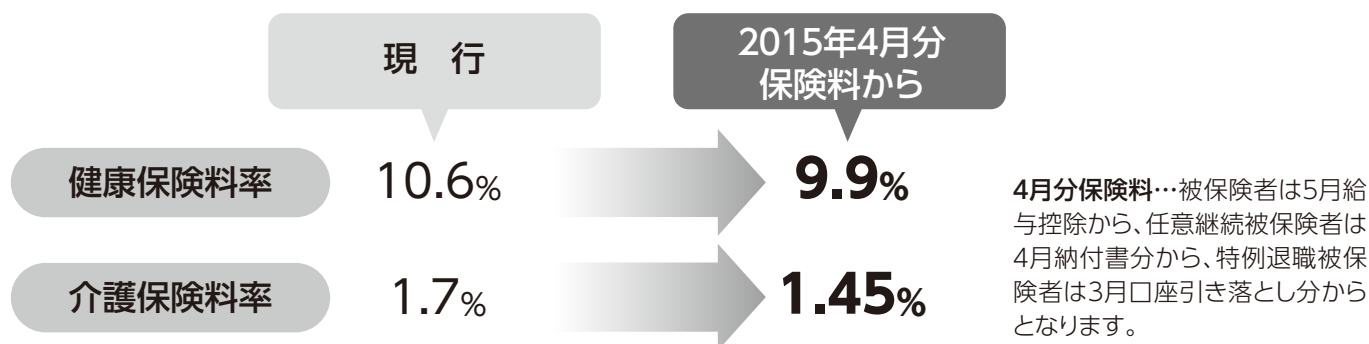
## 事業計画

### 加入者のみなさまの 「心とからだの健康づくり」や 「健全財政の維持」に努めます

- 特定健診・特定保健指導の積極的な推進による生活習慣病予防対策の強化
- がん検診の受診促進および喫煙者対策などによるがん対策の強化
- 「データヘルス計画」に基づく効率的・効果的な保健事業の展開
- 社会保障制度改革への対応（「社会保障・税番号制度」等の動向把握および対応など）
- 医療費、納付金抑制推進（被扶養者適正化推進およびジェネリック医薬品転換促進など）
- 事業運営の合理化・効率化（ムダ撲滅の推進）



## ◆保険料率改定のお知らせ◆



## ◆任意継続および特例退職被保険者の標準報酬月額改定のお知らせ◆

標準報酬月額(健康保険および介護保険の算定基礎額)は毎年1回見直しが行われ、2015年度は次の通りとなります。なお、介護保険は40歳以上～65歳未満の方が対象となり、65歳以上の方は、お住まいの市区町村から徴収されます。

### ■任意継続被保険者(前年より1等級上がります)

	2014年度(2015年3月31日まで)		2015年度(2015年4月1日から)	
標準報酬月額の上限	410千円(27等級)		440千円(28等級)	
保 険 料 率	健康保険10.6%	介護保険1.7%	健康保険9.9%	介護保険1.45%
上限での保険料	43,460円	6,970円	43,560円	6,380円

### ■特例退職被保険者(前年より1等級上がります)

	2014年度(2015年3月31日まで)		2015年度(2015年4月1日から)	
標準報酬月額	240千円(19等級)		260千円(20等級)	
保 険 料 率	健康保険10.6%	介護保険1.7%	健康保険9.9%	介護保険1.45%
保 険 料	25,440円	4,080円	25,740円	3,770円

### ●特例退職被保険者の保険料の算出方法

法の定めにより、前年の9月30日におけるシャープ健康保険組合の現役被保険者の平均標準報酬月額と、前年の平均標準賞与額の12分の1を加えた額の2分の1を、特例退職被保険者の標準報酬月額とし、それに保険料率を乗じた額が月額保険料となります。

※2015年度の標準報酬月額は、現役被保険者の前年度報酬が回復したため、算定の結果、1等級上がり260千円となります。

## 歯磨きのススメ! 【歯磨き回数と医療費(2014年6月実施「健口」習慣調査より)】

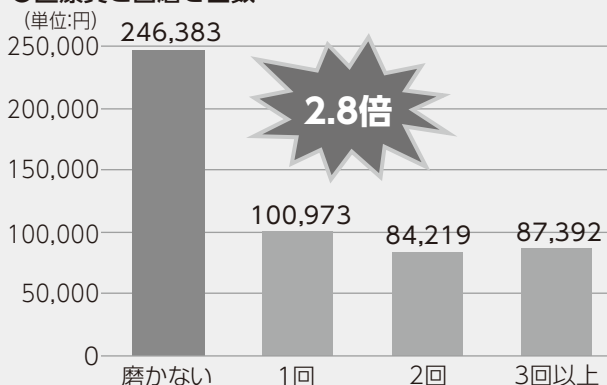
従業員のみなさんのお口に関する意識と行動を調査するため「健口」習慣調査を実施しました。この調査の結果、歯磨き回数と医療費の関係は右図のような結果となりました。

磨かない人は、1日3回以上磨いている人の2.8倍医療費が高くなっています。

最近の研究では、歯周病はさまざまな全身疾患に関連していることがわかっています。お口を清潔に保つことは、虫歯や歯周病の予防はもちろん、全身の健康にもよい影響を与えるのです。

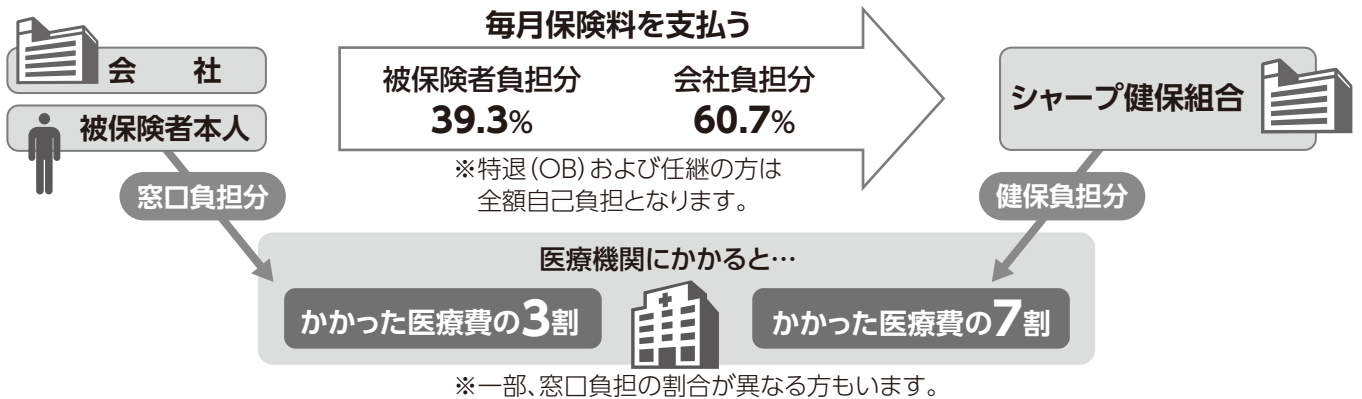
「体の健康は、お口の健康から」健康保険組合では、今後とも、口腔衛生の啓発に注力していきます。

### ●医療費と歯磨き回数



# ご存じですか？医療費のしくみ

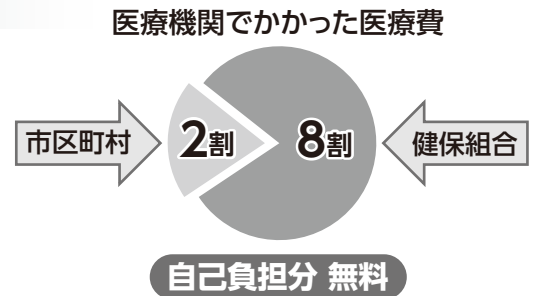
健保組合はみなさまの医療費をこのように負担しています！



## 無料になる子どもの医療費も 実は健保組合が8割を負担しています

各自治体独自の助成制度により、子どもの医療費が一定の年齢まで無料になるのは助かりますね。自治体によって助成内容は異なりますが、中には22歳まで医療費が無料の自治体もあります。でもちょっと待ってください。実は各自治体が負担しているのは2割だけで、残りの8割は健保組合が負担しているのです。

無料だからと「時間外受診」などを繰り返していると、健保組合の負担が大きくなり、やがてはみなさまの保険料アップにつながります。



## 高齢者医療制度を支えるために納付金を負担しています

■前期高齢者納付金 (シャープは財源の13.7%  
約28億円を負担しています)

定年退職して国保等に加入した65～74歳の高齢者(前期高齢者)の医療費を支えるためのものです。

■後期高齢者支援金 (シャープは財源の18.4%  
約38億円を負担しています)

75歳以上の高齢者(後期高齢者)の医療費を支えるためのものです。財源の約4割を健保組合等が負担しています。

## 医療費の節約にご協力ください

### ●ジェネリック医薬品の使用

ジェネリック医薬品は、先発医薬品とほぼ同じ効き目であるにもかかわらず低価格であることから、患者さんの薬代を軽減し、また、増大し続ける医療費を節約できるものとしてその使用が推進されています。

### ●柔道整復師の正しい利用

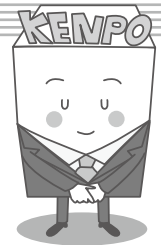
接骨院・整骨院(柔道整復師)での受療は、骨折または脱臼については応急手当の場合を除き、医師の同意が必要です。また、疲労回復などのためのマッサージ的な施術に健康保険は使えません。

### ●はしご受診をしない

「1人のお医者さんだけだと不安」などという理由で、医療機関を転々としていませんか？ 検査や投薬が重複し、医療費がかさむだけでなく体にも大きな負担がかかります。そんなときにはセカンドオピニオンを利用しましょう。

### ●時間外受診は避ける

かかりつけ医でも、時間外受診の場合は加算料金が請求されます。主なものは時間外加算(平日の6時～8時、18時～22時)、休日加算(日曜・祝日・年末年始の6時～22時)、深夜加算(22時～翌朝6時)などです。



健保ホームページでも詳細を掲載しています

シャープ健保

検索

# 2015年度から 「データヘルス計画」 が実施されます

すべての健康保険組合は、2015年度から「データヘルス計画」を実施することになっています。  
「データヘルス計画」は「日本再興戦略」に盛り込まれた国家レベルでの取り組みです。



## 「データヘルス計画」って、なに？

安倍内閣が閣議決定した「日本再興戦略」。その中の「戦略市場創造プラン」に、国民の健康寿命の延伸をめざす取り組みとして、「データヘルス計画」が含まれています。

「データヘルス計画」の狙いは、蓄積されたレセプト（診療報酬明細書）と健診結果のデータなどを活用することで事業の実効性を高めていくことです。

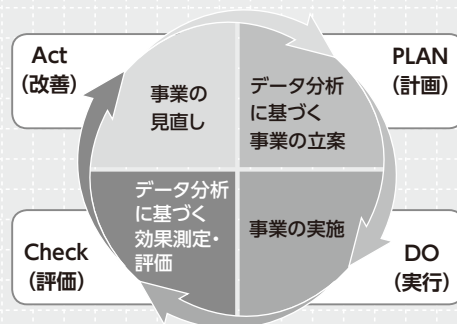
健康保険組合などの保険者は、2014年度までにそれらの課題に応じて効果的な保健事業計画である「データヘルス計画」を作成し、2015年度から実施することになっています。

### ■ データヘルス計画の特徴として

1. PDCAサイクルに沿った事業運営
2. レセプト・健診情報を活用したデータ分析
3. 身の丈に応じた事業範囲
4. コラボヘルス（事業主との協働）
5. 外部専門事業者の活用
6. アウトカムを重視・効果測定の徹底  
（データ分析により費用対効果を追求）  
などがあげられます。

### PDCAサイクル

「データヘルス計画」を実施するにあたって重要なことは、「計画」「実施」「評価」「改善」のサイクル（PDCA サイクル）に沿って効果的かつ効率的に進めることです。



# データヘルス計画の流れ

医療機関などを受診

健康診断などを受診



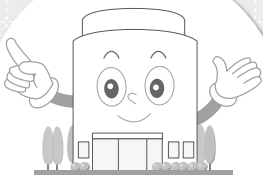
加入者

医療データ(レセプト)

- 医療機関等で受けた診療内容
- 保険薬局での調剤内容 など

健診データ

- 健康診断
- 人間ドック
- 特定健診
- がん検診 など



健康保険組合

## ①分析

医療データ、健診データから各健康保険組合の疾病傾向や加入者一人ひとりの健康状態を分析します。

## ②健康課題を発見

各データの分析結果から健康課題を発見します。

### シャープ健保では

- 生活習慣病、新生物(がん)、歯科医療費、薬剤費が医療費の上位を占めている。
- 生活習慣病等の重症化リスクが高いにもかかわらず放置している人がいる。
- ご家族および特例退職被保険者の特定健診受診率が低い。
- 営業拠点従業員が事業所従業員に比べ有所見率が高い。
- 1人当たり医療費は、健診受診者より未受診者が、非喫煙者より喫煙者が、非肥満者より肥満者が高い。など

## ③健康課題を解決するための保健事業を計画・実施

各健康保険組合の財政状況を踏まえ、費用対効果を考慮しながら、加入者の特性に応じた保健事業を計画・実施します。

### 具体的には シャープ健保では

- 重症化リスクの高い人を抽出して医療機関への受診勧奨を実施。
- ご家族・特例退職被保険者の特定健診受診率向上策の実施。
- メタボリックシンドローム対策強化(保健指導、運動習慣づくり、若年層への早期アプローチ等)。
- がん対策(がん検診機会拡大、喫煙者対策等)、口腔衛生事業の強化。
- 営業拠点従業員への保健事業強化(健康教育会開催、特定保健指導等)。
- ジェネリック医薬品の利用促進。 など

これらの事業を「PDCA サイクル」に沿って効果測定・評価を行いながら実施します。

シャープ健保では、今までも積極的に保健事業を推進してきましたが、今後も「データヘルス計画」に基づき、より効率的・効果的な保健事業を展開してまいります。とくに「コラボヘルス(事業主との協働)」については、2014年4月からスタートしたシャープ版健康経営「けんこうシャープ23」と歩調をあわせ、ヘルシー リテラシー(健康意識)の高い被保険者・被扶養者(家族)づくりをめざして取り組みます。

データヘルス計画の詳細は、シャープ健康保険組合ホームページに掲載予定です。



# 2015年度 特定健診のご案内

「高齢者の医療の確保に関する法律」により、シャープ健康保険組合では40～75歳未満の方を対象に「特定健診」を実施していますが、毎年受診されていますか？

毎日忙しくて時間が取れない、体調が悪くないからなどと、受診されていない方は、気づかないうちに生活習慣病が寄りそっているかも知れません。いつまでも元気に過ごしていただけるよう、毎年、「受診券」を利用して定期的に体の状態を確認され、健康づくりにお役立てください。

## セルフチェックを してみましよう

※1つでも該当すれば、  
注意が必要です。

- この1年で体重の増減が±3Kgあった
- 軽く汗をかく運動を週2日以上実施していない
- お酒を毎日飲んでいる
- たばこを吸っている
- 他の人と比べて食べる速度が早い
- 夜食や間食が多い
- 週に3回以上朝食を抜くことがある
- 睡眠だけでは休養が取れていない
- 週に3回以上就寝前の2時間以内に夕食をとっている



## 健診対象者

2015年4月1日～2016年3月31日に到達年齢40～75歳未満のご本人(被保険者)と、そのご家族(被扶養者)。対象者には、特定健診「受診券」を送付いたします。

ただし、次の①～⑤に該当する方は対象外となります。

- ①2015年度途中で(健保)加入・脱退された方
- ②現在妊娠中の方、もしくは2015年4月1日時点で出産後1年を経過していない方
- ③海外に居住している方
- ④病院または診療所に6カ月以上継続して入院している方
- ⑤障害者支援施設・養護老人ホーム・介護保険施設等に入所している方

※年度内に上記対象外となられた方にも、特定健診「受診券」が届く場合がありますが、その際は、受診券を使用されないようお願いいたします。



## 受診方法

### 従業員以外の方

(従業員のご家族や、  
任意継続・特例退職者  
ご本人とご家族)

- ①ご希望の受診可能な医療機関に直接ご予約ください。
- ②予約日当日は、「受診券」と「健康保険証」の両方をご持参ください。

窓口負担 1,000円

受診券配付時期 4月末頃 ご自宅へ送付予定

受診可能な医療機関

5月頃から順次掲載予定

健康保険組合ホームページ <http://kenpo.sharp.co.jp>

### パート先・人間ドックなど、他の健診を受診されている方へ

データヘルス計画では、健診結果とレセプトデータを分析し、疾病傾向や加入者一人ひとりの健康状態を分析します。そのため、他で受診された健診結果も管理登録する必要があります。お手数ですが、「健診結果のコピー」を健康保険組合までご送付くださいますようお願いいたします。

### 従業員の方

会社で実施する定期健診に含まれておりますので、定期健康診断を受診してください。